

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名		部活動活性化体制構築推進事業費		新規・継続の別		継 続	
予算額	1 0 4 , 4 0 3 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
		12, 992	—	42, 960	48, 451		
事業内容	1 目 的 少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進						
	2 内 容						
	(単位：千円)						
	〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	事 項	内 容			事業費	
		地域部活動推進事業【①②】 拡充	地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等の課題を整理するため、実証事業を実施			42, 960	
		競技団体ブランチクラブ推進事業【②】	選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施			10, 000	
		開放型地域クラブ設置普及事業【②】	府立高校を拠点とする開放型地域クラブを創設			1, 000	
		京都式「部活動サポート」事業【①②】	部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置			50, 443	
	合 計					104, 403	
	担当課名	① 学 校 教 育 課 企画振興係 ② 保 健 体 育 課 学校体育係 スポーツ振興係		電話番号		075-414-5831 075-414-5875 075-414-5864	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京のアスリート・ゴールドプラン 推進事業費		新規・ 継続の別	継 続																											
予算額	1 8 2 , 9 2 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																										
		—	—	8, 000	174, 920																										
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 競技人口の拡大・普及からトップアスリートの育成まで、各段階における京都ゆかりのスポーツ選手を育て、府内の競技力向上を図る。																														
	2 内 容 (単位：千円)																														
	<table><tr><td>事 項</td><td>概 要</td></tr><tr><td colspan="2">■競技人口の拡大・普及 (30, 400 千円)</td></tr><tr><td>競技団体ブランチャラブ推進支援</td><td>競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援</td></tr><tr><td>スポーツディスカバリー支援</td><td>トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大</td></tr><tr><td colspan="2">■国スポ選手強化と 8 位以内入賞 (133, 400 千円)</td></tr><tr><td>合宿・強化練習支援</td><td>府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援</td></tr><tr><td>京とアスをつなぐ応援サポート事業</td><td>企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化</td></tr><tr><td colspan="2">■国際大会への出場と活躍 (17, 250 千円)</td></tr><tr><td>京のメダリスト創生</td><td>国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援</td></tr><tr><td>タレント発掘・育成</td><td>各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成</td></tr><tr><td colspan="2">■府競技力向上対策本部主導事業 (1, 870 千円)</td></tr><tr><td>国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等</td><td>国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催</td></tr><tr><td>スポーツ医・科学サポート支援</td><td>選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施</td></tr></table>					事 項	概 要	■競技人口の拡大・普及 (30, 400 千円)		競技団体ブランチャラブ推進支援	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援	スポーツディスカバリー支援	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大	■国スポ選手強化と 8 位以内入賞 (133, 400 千円)		合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	■国際大会への出場と活躍 (17, 250 千円)		京のメダリスト創生	国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援	タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成	■府競技力向上対策本部主導事業 (1, 870 千円)		国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等	国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催	スポーツ医・科学サポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施
	事 項	概 要																													
	■競技人口の拡大・普及 (30, 400 千円)																														
	競技団体ブランチャラブ推進支援	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援																													
	スポーツディスカバリー支援	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大																													
	■国スポ選手強化と 8 位以内入賞 (133, 400 千円)																														
	合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援																													
	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化																													
	■国際大会への出場と活躍 (17, 250 千円)																														
	京のメダリスト創生	国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を支援																													
	タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成																													
	■府競技力向上対策本部主導事業 (1, 870 千円)																														
	国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等	国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催																													
スポーツ医・科学サポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施																														
担当課名	保健体育課 スポーツ振興係		電話番号	075-414-5864																											

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 8 0 3, 7 4 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3, 594, 984	—	1, 208, 756	—
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。				
	2 内 容 （単位：千円）				
	事 項	内 容			事業費
	高等学校等修学 資金貸与	修学金（月額、上限）			734, 012
		国公立	自宅通学	18, 000 円	
			自宅外通学	23, 000 円	
		私 立	自宅通学	30, 000 円	
			自宅外通学	35, 000 円	
		修学支度金（入学一時金、定額）			
	国公立	50, 000 円			
		私 立	250, 000 円		
	公立高校就学支援金	所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化			3, 377, 816
奨学のための給 付金	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32, 300～143, 700 円／年			668, 829	
高等学校生徒通 学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			8, 000	
定通修学奨励金 貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			9, 991	
定通教科書等補 助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3, 310	
「学び直し」応 援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			1, 782	
合 計				4, 803, 740	
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-414-5055	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	教員人材確保・資質向上事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	13,810千円 〈債務負担行為限度額 31,000千円〉	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	13,810
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 教員不足解消のため教員免許保有者をはじめとした新たな人材の学校現場への入職を支援するとともに、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助することで教員志願者を確保する。加えて、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。				
	2 内 容 （単位：千円）				
	事 項	内 容		事業費	
	教員人材確保強化事業	教師の仕事の価値ややりがいを地域社会全体に発信し、教員免許保持者をはじめとする新たな人材を発掘		1,600	
	集まれ未来の教員サポート事業	優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施		810	
	北部地域教員確保奨学金緊急支援事業	北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金を一部補助		2,000 ＜債務負担行為 限度額 31,000＞	
	教員の資質能力向上事業	社会の急激な変化を見据えた様々な教育改革を推進し、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた研修を実施		9,400	
担当課名	教職員人事課 人事係 教職員人材育成係	電話番号		075-414-5803 075-414-5784	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・継続の別		継 続 (一部新規)	
予算額	1, 9 5 4, 1 4 2 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		505, 553	—	—	1, 448, 589	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項	内 容			事業費	
	小学校教科担任制専科教員の配置②③ 拡充	理科を中心とした教科において、専科指導が可能となるよう教員を配置			438, 000	
	小学校英語教育推進教員の配置②③	小学校 3 ～ 6 年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置			212, 880	
	初任者育成支援体制の整備② 新規	初任者の授業時数の減や担任業務の負担軽減等を図る非常勤講師を配置			314, 668	
	学校業務検証事業費① 新規	教員の抜本的な業務改善に向けた具体的な方策を検討・検証し、効果の高いものを府内に展開			2, 000	
	府立学校校務DXの推進① 新規	紙主体での管理をデジタル化し、効率的な管理運用を実現			22, 000	
	教員業務支援員の配置①	教員の事務作業等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置			260, 000	
	スクールカウンセラーの配置・派遣③④	学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築			349, 074	
	まなび・生活アドバイザーの配置・派遣③	学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築			197, 190	
	心の居場所サポーター③	相談室等で相談・学習支援を行うための心の居場所サポーターを設置			67, 165	

事業内容 （目的 対象 方法等）			
	事 項	内 容	事業費
	「子育て－教育」コンシェルジュの設置③④	子育て－教育相談体制の充実に向け、法律専門家や教員ＯＢからなる専門家チームを設置	7,000
	情報通信技術支援員の配置④	学校における日常的なＩＣＴ機器の操作支援等のため、外部人材の配置により支援体制を整備	33,722
担当課名	京都式「部活動サポート」事業⑤	地域と連携した部活動の推進に向けた体制整備のため、府内公立学校に部活動指導員を配置	50,443
	①教職員企画課	サービス・安全衛生係	075-414-5802
	②教職員人事課	人事係	075-414-5799
	③学校教育課	指導第２係	075-414-5840
	④高校教育課	指導第１係	075-414-5851
	⑤保健体育課	学校体育係	075-414-5875

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	災害時学校支援チーム創設事業費		新規・継続の別		新規
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		500	—	—	500
事業内容	1 目的 災害発生時における学校教育活動の早期再開を支援する体制を構築するため、京都府災害時学校支援チーム「D-E S T 京都」を創設する。 ※D-EST（ディーエスト、Disaster Education Support Team） 文部科学省が進める、被災地の子どもたちの学びの継続や学校の早期再開のため、被災地の支援ニーズの積極的把握や学校支援チームとの連携等さらに取組を推進し、被災地外から教職員等を派遣する枠組み。				
	2 内容 教職員及び府教育委員会等を対象に、災害発生時における学校教育活動の早期再開や児童生徒の心のケアに対する支援などに必要となる知識・技能に関する研修を実施。 ＜研修内容＞ ○災害時の状況や避難所運営の基本的な考え方等 ○学校教育の早期再開に向けた具体的な支援、組織体制整備等 ○配慮が必要な児童生徒への支援の在り方、被災地での専門的な対応等				
担当課名	保健体育課 健康安全教育指導係		電話番号		075-414-5872

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	府立学校施設整備費		新規・ 継続の別	継 続 (一部新規)	
予算額	5, 7 3 1, 7 5 3 千円 〈債務負担行為限度額 352, 000 千円〉	国 庫	起 債	その他	一般財源
		399, 000	5, 322, 000	—	10, 753
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	1 府立学校教育環境整備事業費（一部新規） 1, 9 1 0, 0 0 0 千円 ① 【詳細：資料－22－1】				
	2 学校施設長寿命化推進費① 5 8 4, 2 3 4 千円 〈債務負担行為限度額 352, 000 千円〉 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進				
	3 老朽校舎等改修費等 ① 1, 8 3 1, 2 3 8 千円 老朽化した学校施設の改修工事等を実施				
	4 向日が丘支援学校校舎等整備費①② 1, 3 9 3, 3 4 5 千円 【詳細：資料－22－2】				
	5 特別支援学校児童生徒増対策費①② 1 2, 9 3 6 千円 児童生徒が急増する特別支援学校の教育環境の整備				
担当課名	①管理課 ②特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	府立学校教育環境整備事業費		新規・ 継続の別	継 続 (一部新規)									
予算額	1, 9 1 0, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源								
		20,000	1,890,000	—	—								
事業内容 目 的 対 象 方法等	1 目 的 近年の猛暑にも対応できる、安心・安全な教育環境を整備するとともに、災害時における避難所としての機能強化を図る。												
	2 内 容 (1) 普通教室等の空調更新 普通教室、特別教室等に設置されている空調設備について、耐用年数（設置後 13 年）を超過したものを更新する。												
	(2) 体育館空調の整備 新規 体育館空調の整備に向けたモデル事業を実施し、モデル校での工事実績等を踏まえ、今後の整備手法等を検討する。												
	3 概 要 (1) 普通教室等の空調更新 ○事 業 期 間：令和 5 年度から 3 か年（令和 7 年度：3 年目） ○実 施 計 画：府立学校 63 校												
	<table><tr><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>実施校</td><td>24</td><td>20</td><td>19</td></tr></table>						R5	R6	R7	実施校	24	20	19
		R5	R6	R7									
実施校	24	20	19										
(2) 体育館空調の整備 ○モ デ ル 校：特別支援学校 2 校 ○検 証 内 容：整備手法（空調能力、適性工期等） ○設 置 機 器：電源自立型 GHP エアコン（停電時にも稼働可能）													
担当課名	管理課 管理係		電話番号	075-414-5768									

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	向日が丘支援学校校舎等整備費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1, 3 9 3, 3 4 5 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		379, 000	1, 012, 000	—	2, 345
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 教育と福祉の総合的な連携による切れ目のない支援や教育環境の実現に向けて、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携し、「向日が丘支援学校改築基本構想」に基づき校舎等を全面改築する。				
	2 内 容 向日が丘支援学校の建設工事を行う。				
	3 概 要				
	年次計画	概 要			
	R 元	基本構想策定、用地測量			
	R 2	基本・実施設計			
	R 3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計			
	R 4	解体実施設計、仮設校舎改修工事			
	R 5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査			
	R 6	解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事			
R 7		建設工事			
R 8		建設工事			
(参考) 向日が丘支援学校 概要					
開校年度		昭和 42 年 4 月			
障害種別		知的障害、肢体不自由			
設 置 部		小学部、中学部、高等部（普通科）			
校 区		向日市・長岡京市・大山崎町			
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	子どものための地域連携事業費	新規・ 継続の別	継 続		
予算額	54,957千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		26,896	—	—	28,061
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体等の参画を得て、地域社会全体で子どもの成長を支える様々な地域学校協働活動の統合・ネットワーク化の推進を図る。 2 内 容 <u>(1) 市町村実施事業（補助事業）</u> ○学校における働き方改革を踏まえた活動 ・登下校時の見守り ・学校行事補助 ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃指導 等 ○地域における学習支援・体験活動 ・放課後等の体験活動・学習活動（京のまなび教室） ・様々な課題を抱える中学生等を対象とした地域住民の協力による学習支援（地域未来塾） ・土曜日等に地域の企業、団体等の協力を得て行う教育活動 ・郷土学習 等 <u>(2) 府実施事業</u> ○地域学校協働活動推進委員会の開催 地域社会で子どもをはぐくむ事業の効果的な推進方策を検討 ○地域学校協働活動推進員養成・スキルアップ講座等の実施 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが一体となって連携・協働の取組を推進する体制づくりの中心的役割を担う、地域学校協働活動推進員の養成講座等を開催				
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事	電話番号	075-414-5883 075-414-5889		

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	5, 0 5 5 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		2, 130	—	—	2, 925
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項		内 容		事業費
	地域で支える家庭教育支援事業				4, 190
	家庭教育アドバイザーの配置	こども家庭センター等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施			1, 868
	家庭教育支援基盤構築事業	家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施			2, 322
	保護者のための学習活動支援事業	家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援			465
	少年非行防止対策事業	インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会を実施			400
	合 計				5, 055
	担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5885

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継 続		
予算額	15,576千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
		—	—	—	15,576		
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。						
	2 内 容 茶道・華道・古典などの文化に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受け継ぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成						
	(単位：千円)						
	事 項		内 容			事業費	
	茶道・華道を通して 伝統文化を体験		■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校 30 校程度で実施			8,461	
古典・京の文化継承 校の指定		■古典（連歌、和歌、邦楽、和装文化等） を学ぶ授業・体験活動 ■地域文化のフィールドワーク ■京野菜を使った新しいレシピの提案			5,615		
「古典の日」普及啓 発促進事業 拡充		■「古典の日」をテーマに、著名な文化 人を招いた講演会や生徒の取組発表 会を実施			1,500		
担当課名	高校教育課 指導第2係		電話番号	075-414-5852			

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	丹後郷土資料館整備推進費		新規・ 継続の別	継 続										
予算額	3, 1 9 8, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源									
		—	2, 876, 000	—	322, 000									
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 丹後郷土資料館について、丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点施設となるハブ・ミュージアムを目指し、リニューアル整備を実施する。													
	2 内 容 (1) 本館改修工事・新館新設工事 (2) 収蔵庫新設工事 (3) 多様な専門家や地元と連携し、機能面や運営面の強化に向けた検討 3 スケジュール（予定） 令和7年度：本館改修・新館新設工事（～R8） 収蔵庫新設工事 令和8年度：リニューアルオープン (参考) 府立丹後郷土資料館の概要 <table><tr><td>開設年月日</td><td>昭和 45 年 10 月 1 日</td></tr><tr><td>所 在 地</td><td>宮津市字国分小字天王山</td></tr><tr><td>敷 地 面 積</td><td>27, 209 m²（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）</td></tr><tr><td>建 物 面 積</td><td>1, 659 m²（うち展示面積 364 m²） 215 m²（旧永島家住宅）</td></tr><tr><td>概 要</td><td>○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在</td></tr></table>					開設年月日	昭和 45 年 10 月 1 日	所 在 地	宮津市字国分小字天王山	敷 地 面 積	27, 209 m ² （史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）	建 物 面 積	1, 659 m ² （うち展示面積 364 m ² ） 215 m ² （旧永島家住宅）	概 要
開設年月日	昭和 45 年 10 月 1 日													
所 在 地	宮津市字国分小字天王山													
敷 地 面 積	27, 209 m ² （史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）													
建 物 面 積	1, 659 m ² （うち展示面積 364 m ² ） 215 m ² （旧永島家住宅）													
概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在													
担当課名	文化財保護課 企画調整係		電話番号	075-414-5896										

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京の史跡・歴史遺産活用整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	12,500千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		2,500	—	—	10,000
事業内容	1 目 的 現在の国の礎となった「恭仁宮」（国指定史跡）の特別史跡昇格を目指すとともに、広く知り・触れるための環境整備や、府南部の文化観光の拠点とするための検討や取組を実施。 2 内 容 （１）活用整備発掘調査 恭仁宮跡活用整備にむけた発掘調査及びホンモノの魅力に触れる発掘体験を実施 （２）文化観光の拠点化に向けた社会実験 地域主体の参加・体験型事業を実験的に開催し、史跡の価値発信と高付加価値化による集客力の向上を目指すことで、将来的な文化観光の拠点となることを目指す				
目 的 対 象 方法等	<参考：恭仁宮の概要> ・木津川市加茂町の国道163号線沿いに所在 ・奈良時代の3年間余り（740～744年）、日本の首都として平城京から遷都され、平城宮の中心建物である大極殿などをそのまま移築して建設 ・聖武天皇が、壘田永年私財法（743年）や国分寺建立の詔（741年）を發布された地				
担当課名	文化財保護課 記念物係		電話番号	075-414-5903	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別		継 続																								
予算額	1 6 2 , 8 4 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																								
		—	130, 000	—	32, 840																								
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。																												
	2 内 容 (単位：千円)																												
	<table><tr><td colspan="2">事 項</td><td colspan="2">内 容</td><td colspan="2">事業費</td></tr><tr><td rowspan="2">文化財活用 支援事業費</td><td>文化財保存活用調査 【②】</td><td colspan="2">指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施</td><td colspan="2">6, 340</td></tr><tr><td>文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】</td><td colspan="2">・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開</td><td colspan="2">11, 500</td></tr><tr><td>府指定文化財等保存修理事業費</td><td>府指定文化財等保存修理事業 【②】</td><td colspan="2">「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成</td><td colspan="2">145, 000</td></tr></table>						事 項		内 容		事業費		文化財活用 支援事業費	文化財保存活用調査 【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		6, 340		文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開		11, 500		府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成		145, 000	
	事 項		内 容		事業費																								
	文化財活用 支援事業費	文化財保存活用調査 【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		6, 340																								
文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】		・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開		11, 500																									
府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成		145, 000																									
担当課名	① 観光室 地域観光振興係 ② 文化財保護課 企画調整係		電話番号	075-414-4841 075-414-5896																									

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

文化生活部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別	継 続									
予算額	210,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源								
		—	195,000	—	15,000								
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施する。												
	2 内 容												
	(単位：千円)												
	<table><tr><td>事 項</td><td>内 容</td><td>事業費</td></tr><tr><td>府指定文化財等 保存修理事業費 【②】</td><td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成</td><td>145,000</td></tr><tr><td>未指定文化財保 存修理事業費 【①】</td><td>未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成</td><td>65,000</td></tr></table>					事 項	内 容	事業費	府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000	未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成
事 項	内 容	事業費											
府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000											
未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000											
担当課名	①文化政策室 政策推進係 ②文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係		電話番号	075-414-4521 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903									

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1, 4 0 7, 0 0 6千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
	＜債務負担行為限度額 709, 000 千円＞	20, 700	—	1, 348, 908	37, 398
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容		事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 【詳細：資料－30－1】		1, 348, 908 ＜債務負担行為 限度額 709,000＞	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助		41, 000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等		7, 498	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助		6, 900	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施		2, 700	
	合 計			1, 407, 006	
	担当課名	文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号	075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1, 3 4 8, 9 0 8 千円 〈債務負担行為限度額 709, 000 千円〉	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	1, 348, 908	—
事業内容 目的 対象 方法等	◆ 京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理				
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施する。				
	2 内 容				
	文化財の名称	種別	工事種別	7年度の主な内容	
	ほんりゅうじ そしどう 他) 本隆寺 (祖師堂 他)	重文	半解体修理	祖師堂木工事 他	
	みょうほういん くり 妙法院 (庫裏)	国宝	半解体修理	瓦葺き・木工事 他	
	だいとくじ ほうじょう げんかん 他) 大徳寺 (方丈及び玄関 他)	国宝	半解体修理 他	屋根工事 他	
	とうふくじ じょうらくあんたつすりょう しょういん 他) 東福寺 (常楽庵塔司寮 (書院) 他)	重文	半解体修理 他	塔司寮耐震補強 他	
	ちおんいん せいしどう 知恩院 (勢至堂)	重文	半解体修理	解体工事 他	
	ほうどじ ほんどう 報土寺 (本堂)	重文	屋根・部分修理	解体工事 他	
	すぎもと けいゆうたく しゅおく 他) 杉本家住宅 (主屋 他)	重文	屋根・部分修理	主屋等修理 他	
	みょうしんじ くり 他) 妙心寺 (庫裏 他)	重文	屋根・部分修理	こけら葺き 他	
	びやうどういん かのんのどう 平等院 (観音堂)	重文	屋根・部分修理	瓦葺き・木工事 他	
	せんにゅうじ かいさんとう かいさんどう 他) 泉涌寺 (開山塔及び開山堂 他)	重文	部分・解体修理	ひわだ 檜皮葺き・石工事 他	
	へいあんじんぐう だいごくでん 他) 平安神宮 (大極殿 他)	重文	塗装・分修理	塗装・耐震補強 他	
	いさけ じゅうたく しゅおく 他) 伊佐家住宅 (主屋)	重文	屋根・部分修理	木工事・耐震補強 他	
	ひやくまんべん ちおんじ ごびょう 他) 百萬遍知恩寺 (御廟 他)	重文	屋根・部分修理	瓦葺き・石工事 他	
	ほか4件	計17件	1, 3 4 8, 9 0 8 千円		
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	災害時文化財保護体制強化事業費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	1, 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容	1 目 的 大規模災害発生時において、文化財の被災状況を速やかに把握し、文化財の保護活動や早期復旧につながる体制を構築する。 2 内 容 京都市と連携し、府域で活動可能なヘリテージマネージャーの育成・登録を行う。 ＜ヘリテージマネージャーの役割＞ ■災害発生時の役割 文化財ドクターとしての活動 ・被害状況の把握 ・自治体からの救援要請を受けて、破損状況の悉皆調査・個別詳細調査等を実施 ・復旧に向けた技術支援 ・被災した文化財の復旧に向けての調査・復旧費用の概算額の算出等を実施 ■平時の役割 ・地域に眠る歴史文化遺産の発掘 ・国登録文化財制度の推進 ・歴史建造物所有者への助言等 ・文化財を地域の財産に位置付ける環境づくり ＜参考：ヘリテージマネージャーの定義＞ 阪神淡路大震災を契機に、平成13年度に兵庫県教育委員会と兵庫県建築士会が連携して「兵庫県ヘリテージマネージャー養成講習会」を開講 ⇒「地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った人材」と定義				
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898	